	芘上耒同:	等専門学校	<b>注</b> 開講年度	平成30年度 (2	2018年度)	授	業科目	工業英語		
科目基	礎情報									
科目番号					科目区分		専門 / 選択			
授業形態	<b>美形態</b> 授業				単位の種別と単位			1		
開設学科	4	材料工	 学科	:科			5			
開設期		後期				対象学年     5       週時間数     2				
教科書/	教材			・ジニア検定企画委員会編:機械Ⅰ(機械 <sup>□</sup> D基礎 (高橋晴雄著) (森北出版社)その・			戒工学基礎・材料・設計製図)工学研究者 2014, 東京 参考書:工業 の他技術英語, 工業英語に関する書籍			
旦当教員	1	兼松 秀	 行	•	•					
到達目	標	•								
		美英語で必要。 の概要を英語	となる, 科学・技術 で実際にためらわす	  英単語, 英語表現の   に正しく記述するた	基本を理解し, 専 めの基礎を身に付	門的な学	が論文を	読みこなす読角	解力と,実験または自	
レーブ	`リック									
			理想的な到達し	ノベルの目安	標準的な到達レ/	ベルの目	<del></del> 安	未到達レベル	ルの目安	
評価項目 1				対料の英語における	工業材料一般の概念などの英文が 理解できる.			工業材料一般理解できない	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
評価項目 2			基礎的な材料の現が的確にでき	の各種性質の英語表 きる.	基礎的な材料の各種性質の英語表 現が理解できる.				料の各種性質の英語表	
評価項目 3			研究テーマの記さる.	研究テーマの説明を英語で表現で 研			説明を理	研究テーマの解できない.	の英語による説明を理	
学科の	到達目標	項目との	関係							
概要   ためすTo- 			では、従来の工業英語作文技法の進め方とは異なり、第 o-Beエンジニア検定試験にもちいられる教科書を用い、 て、理解して使えるようにすることを主眼とする、また て自らの進行度をチェックする自主的な学習態度を涵			実際に技術者が製造業において必要とされる基礎知識を それらの単語とそれを用いた文章を徹底的に授業中に に理解度が確認できるようにe-learningによる演習問題 養する.				
受業の進	重め方・方法	5  ・授業(	ま、演習を主体とし	教育目標(C)<英語 て行われる. 週の「到達目標」は					<b>ハレナ</b> フ	
		<到達日	1標の評価方法と基 学術論文を読み <i>こ</i> だ	準>材料工学分野の_ `す詩解カと、実験ま	L業英語で必要とな たけ自らが実施し	よる, 科 た研究σ	学・技術英 か概要を英	単語,英語表 をで実際にため	現の基本を理解し, 戛 からわずに正しく記述	
			X限の計価力法のよ 88年7年1	ひ評価基準>フーニン	ングマネージメント	トン人ナ	ム上に掲り	りれた演習課	選を予省し, 講義中に	
注意点		課題の の課題( <あらた 習が基礎 <自己等	解答を作成し,ルー こついての演習を中 いじめ要求される基 楚となる教科である 学習>授業で保証す	·ブリックを用いてお ·心に学習を進め,レ 礎知識の範囲>本教科 6.また材料工学の一 る学習時間と,予習	も実樹で評価点を ポート点にて評価 斗はこれまでに学習 般的知識が必要と	算出し, するため 望した英 なる.	これらの <sup>3</sup> 0, 定期試 語の基本知	平均値を最終評 検は行わない. 1識が必要であ	題を予督し, 講義中に 評価点とする. 授業中 の, 特に英語IVでの な標準的な学習時間の	
	画	課題の の課題( <あらた 習が基礎 <自己等	解答を作成し,ルー こついての演習を中 いじめ要求される基 楚となる教科である	·ブリックを用いてお ·心に学習を進め,レ 礎知識の範囲>本教科 6.また材料工学の一 る学習時間と,予習	も実樹で評価点を ポート点にて評価 斗はこれまでに学習 般的知識が必要と	算出し, するため 望した英 なる.	これらの <sup>3</sup> 0, 定期試 語の基本知	平均値を最終評 検は行わない. 1識が必要であ	平価点とする. 授業中 り, 特に英語Ⅳでの	
	画	課題の の課題( <あらた 習が基礎 <自己等	解答を作成し,ルー こついての演習を中 いじめ要求される基 楚となる教科である 学習>授業で保証す	·ブリックを用いてお ·心に学習を進め,レ 礎知識の範囲>本教科 6.また材料工学の一 る学習時間と,予習	も実樹で評価点を ポート点にて評価 斗はこれまでに学習 般的知識が必要と ・復習(レポート/	算出し, するため 引した英 なる. 下成のた	これらの <sup>3</sup> 0, 定期試 語の基本知	平均値を最終語 食は行わない. 1識が必要であ i含む)に必要	平価点とする. 授業中 り, 特に英語Ⅳでの	
	画	課題の課題(	解答を作成し、ルーこついての演習を中 いての演習を中 いじめ要求される基	-ブリックを用いてお 心に学習を進め,レ 心に学習を進め,レ 徳知識の範囲>本教 ・また材料工学の一 る学習時間と,予習 る学習内容である.	も実樹で評価点を ポート点にて評価 乳はこれまでに学習 般的知識が必要と ・復習(レポート/	算出し, するため 引した英 なる. 作成のた 週ごとの 1. 工業	これらの語の 定期 試語の基本知めの学習もの 対象の学習も かり 対達目標 材料一般の	平均値を最終語 食は行わない. 調識が必要であ に含む)に必要	平価点とする. 授業中 り, 特に英語Ⅳでの	
	画	課題の解の課題はくるが基準を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を	解答を作成し、ルーこついての演習を中いじめ要求される基 をとなる教科である 学習>授業で保証す 45時間に相当する 授業内容	·ブリックを用いてお ·心に学習を進め,レ 礎知識の範囲>本教科 6.また材料工学の一 る学習時間と,予習	も実樹で評価点を ポート点にて評価 乳はこれまでに学習 般的知識が必要と ・復習(レポート/	算出し, するため 引しるため た成のた 週ごとい 1. 工表表	これらのシアン 定期試験 あの学習も かの学習も かの学習も が料一般の見できる.	平均値を最終語	平価点とする. 授業中5り, 特に英語IVでの等な標準的な学習時間の	
	<u>画</u>	課題の領の表別である。というでは、一個のでは、「は、」では、」では、「は、」では、「は、」では、「は、」では、「は、」は、「は、」は、「は、」は、「は、」は、「は、」は、「は、」は、「は、」は、「は、」は、「は、」は、「は、」は、「は、」は、「は、」は、「は、」は、「は、」は、「は、」は、「は、」は、「は、」は、」は、「は、」は、は、は、は、	解答を作成し、ルーこついての演習を中 いての演習を中 いじめ要求される基	-ブリックを用いてお 心に学習を進め,レ 心に学習を進め,レ 徳知識の範囲>本教 ・また材料工学の一 る学習時間と,予習 る学習内容である.	も実樹で評価点を ポート点にて評価 乳はこれまでに学習 般的知識が必要と ・復習(レポート/	算出し、 は は るた。 に は るた。 で 成 の た こ で 、 こ で 、 こ で 、 こ で 、 こ で 、 た 、 た 、 で 、 で 、 で 、 で 、 で 、 で 、 で 、	これらのシアラス 定期試験 おの学習も かの学習も かの学習も がり 対 達目標 がまる がい がい おいま は がい がい かい	平均値を最終語	平価点とする. 授業中ののである。 授業中ののできる。 特に英語IVでのできな標準的な学習時間のできな標準的な学習時間のできなが理解でき、またでを理解し表現できる。	
	画	課題の解の課題はくるが基準を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を	解答を作成し、ルーこついての演習を中いじめ要求される基 をとなる教科である 学習>授業で保証す 45時間に相当する 授業内容	-ブリックを用いておいておいて学習を進め, 少いで学習を進め, 少いでいまた材料工学の一名学習時間と, 予習の学習内容である.	も実樹で評価点を ポート点にて評価 乳はこれまでに学習 般的知識が必要と ・復習(レポート/	算出し、 は は るた。 に は るた。 で 成 の た こ で 、 こ で 、 こ で 、 こ で 、 こ で 、 た 、 た 、 で 、 で 、 で 、 で 、 で 、 で 、 で 、	これらのシアラス 定期試験 おの学習も かの学習も かの学習も がり 対 達目標 がまる がい がい おいま は がい がい かい	平均値を最終語	平価点とする. 授業中5り, 特に英語IVでの等な標準的な学習時間の	
		課題の他のおります。 は、「は、「は、」では、「は、」は、は、は、は、	解答を作成し、ルーこついての演習を中かじめ要求される基礎となる教科である学習>授業で保証するものでは、45時間に相当するとなるを関係を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を	-ブリックを用いておいておいて学習を進め, 少いで学習を進め, 少いでいまた材料工学の一名学習時間と, 予習の学習内容である.	も実樹で評価点を ポート点にて評価 料はこれまでに学習 般的知識が必要と ・復習(レポート/	算出し、 は は は は は に は に に に に に に に に に に に に に	これらのう 定期試験 語の基本知めの学習も かの学習も 材料一般の見できる。 の結晶構造と特別を持ちます。	平均値を最終語 会は行わない、 高識が必要であ を含む)に必要 の概念などの英 に関する英文 をでしています。	平価点とする. 授業中ののである。 授業中ののできな標準的な学習時間のでき、またでででき、またででできまれてきる。 でを理解し表現できる。	
	画 3rdQ	課題の館のおります。 はいかい はいかい はいかい はいかい はいかい はいかい はいかい はいか	解答を作成し、ルーこのいての演習を中かじめ要求される基礎となる教科である学習>授業で保証するもの情報を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を	-ブリックを用いておいておいて学習を進め, 少いで学習を進め, 少いでいまた材料工学の一名学習時間と, 予習の学習内容である.	も実樹で評価点を ポート点にて評価 料はこれまでに学習 般的知識が必要と ・復習(レポート/	算出した 関出した 関立した 下成の で に に で に に に に に に に に に に に に に	これらのシアラス により これらのシア にまり にまれ 知 かの学習も かの学習も 材料一般の 見できる 構造と 状の でいました の 構造と 状の かい がい かい	平均値を最終語	平価点とする. 授業中の 特に英語IVでの 特に英語IVでの 特に英語IVでの 特に英語IVでの 特別では できる。 ででは できる	
		課題の他のおります。 は、「は、「は、」では、「は、」は、は、は、は、	解答を作成し、ルーこのいての演習を中かての演習を中かての演習を中かじめ要求される基礎となる教科である学習>授業で保証する45時間に相当すると異常の概要と進め金属の結晶構造合金の構造と特徴	-ブリックを用いておいておいて学習を進め, 少いで学習を進め, 少いでいまた材料工学の一名学習時間と, 予習の学習内容である.	も実樹で評価点を ポート点にて評価 料はこれまでに学 般的知識が必要と ・復習(レポート/	算出した 関出した 関立した 下成の で に に で に に に に に に に に に に に に に	これらのシアラス では できます これらのシア に に 対	平均値を最終語	平価点とする. 授業中ののである。 授業中ののできな標準的な学習時間のでき、またでででき、またででできまれてきる。 でを理解し表現できる。	
		課題の館のおります。 はいかい はいかい はいかい はいかい はいかい はいかい はいかい はいか	解答を作成し、ルーこのいての演習を中かじめ要求される基礎となる教科である学習>授業で保証するもの情報を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を	-ブリックを用いておいておいて学習を進め, 少いで学習を進め, 少いでいまた材料工学の一名学習時間と, 予習の学習内容である.	も実樹で評価点を ポート点にて評価   	算す引な 関出 した で で で 会 の で と で 会 会 会 の の で と る 会 の の で と る 会 ら 。 会 ら 。 会 ら 。 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会	これらのシスティックのでは、これらのシスティックでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	平均値を最終語 歳は行わない、 調識が必要であ き含む)に必要 一概念などの英 ででででででででである。 ででである。 でできる。 でである。 でででした。 でである。 でである。 でである。 でである。 ででである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 ででする。 でである。 でできでででした。 でででした。 でででした。 でででした。 で	平価点とする. 授業中の 特に英語IVでの 特に英語IVでの 特に英語IVでの 特に英語IVでの 特別では できる。 ででは できる	
		課題の別のの場合を表す。	解答を作成し、ルーこのに対し、ルーこのにての演習を申りにての演習を申りにの選挙を申りに対していませる。 おいま はいま はいま はいま はいま はいま はいま はいま はいま はいま は	・ブリックを用いておいておいておいて学習を進め、少れいに学習を進め、大教工学の一また材料工学の一る学習時間と、予習も学習内容である。	も実樹で評価点を ポート点にて評価 料はこれまでに学 般的知識が必要と ・ 復習(レポート//	算す引な 関出る にあるの でご工で 金合 金金 金る 強金 の でご業表属 6.金 6.金 6.金 7.2 6.3 6.3 6.3 6.3 6.3 6.3 6.3 6.3	これに対しています。これにはいます。これにはいます。これにはないではないます。これにはないます。これにはないます。これにはないます。これにはないます。これにはないます。これにはないます。これにはないます。これにはないます。これにはないます。これにはないます。これにはないます。これにはないます。これにはないまからはないます。これにはないまないます。これにはないます。これにはないまないます。これにはないまないまないまないまないまないまないまないまないまないまないまないまないまな	平均値を最終語 対は行わない、 に対しいである。 に関する英文を理解 である英文を理解	平価点とする. 授業中の 特に英語IVでの 特に英語IVでの 特に英語IVでの 特に英語IVでの 特別でき、また。 文が理解でき、また。 文を理解し表現できる. できる	
受業計		課題の ののありを では いるがら基づい に では に では に では に で に で に が に に が に に が に に に に に に に に	解答を作成し、ルーこのは 別で は 別で	-ブリックを用いておいておいておいて学習を進め、レルで学習を進め、レルスを開業の範囲>本教育が、また材料工学の一名学習時間と、予習の学習内容である。	も実樹で評価点を ポート点にて評価 料はこれまでに学を 般的知識が必要と ・ 復習(レポート/	算す望な床成 週1.語 2. 金合 金金る 強金るしため で 工で金合 金金る強金る 強金る 6. 7.き	これに対しています。これにはいます。これにはないではないではないではないではないではないではないではないではないではないで	平均値を最終語彙は行わない。 に対するである。 に関する英文を理解を表する。 での防止に関する。 での防止に関する。	平価点とする. 授業中の 特に英語IVでの 特に英語IVでの 特に英語IVでの 特に英語IVでの 特別でき、また。 文が理解でき、また。 文を理解し表現できる. で る英文を理解し表現できる. で る英文を理解し表現できる.	
受業計		課題の ののありを るがら基づ に 総計が, 週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週	解答を作成し、ルー こついては 2000 に 2000	-ブリックを用いておいておいておいて学習を進め、レルで学習を進め、レルスを開業の範囲>本教育が、また材料工学の一名学習時間と、予習の学習内容である。	も実樹で評価点を ポート点にて評価 料はこれまでに学を 般的知識が必要と ・ 復習(レポート/	算す習な作成 週 1.語 2. 金合 金金る 強金る 明した英 た と 業表 属金 属属 度属 . 関 開 課	これらのいます。 これらのいます これらのいます これを知る これを知	平均値を最終語 対は行わない。 は行わない。 は合む)に必要 が概念などの英 でででででででででででいます。 ででででできます。 でででできます。 でででできます。 でででできます。 でででできます。 でででできます。 でででできます。 でででできます。 ででででできます。 でででできます。 でででででできます。 でででででででででででででででででででででででででででででででででででで	平価点とする. 授業中の 特に英語IVでの 特に英語IVでの 特に英語IVでの 特に英語IVでの 特別できる。 文が理解でき、またすでを理解し表現できる。 できる 大変を理解し表現できる。 での 大変な	
受業計		課題の のあが自動 と図し、 図し、 図し、 のは のは のは のは のは のは のは のは のは のは	解答を作成し、ルーこのは から	-ブリックを用いてお 心に学習を進め,レ 心に学習を進め,レ 心に学習を 一大部の 一大学習時間と,予習 のである. の方・工業材料一般 の方・工業材料一般 の防止 一大評価)	も実樹で評価点を ポート点にて評価 料はこれまでに学を 般的知識が必要と ・ 復習(レポート/	算す習な作成 週 1.語 2.3・4.5き 6.7き 中8.波 大き と 業表 属金 属属・度属・謎能 可の 1. を は 乗り 1. を	これに対しています。これにはいます。これにはいます。これにはいます。これにはいます。これにはいます。これにはいます。これにはいます。これにはいます。これにはいます。これにはいまれにはいます。これにはいます。これにはいまれにはいまからは、これにはいまからは、これにはいまからは、これにはいまからは、これにはいまれにはいます。これにはいまれにはいまからは、これにはいまないは、これにはいまないは、これにはいまないは、これにはいまないは、これにはいまないは、これにはいまないは、これにはいまないは、これにはいまないは、これにはいまないは、これにはいまないは、これにはいまないは、これにはいまないは、これにはいまないは、これにはいまないは、これにはいまないは、これにはいは、これにはいまないは、これにはいまないは、これにはいまないは、これにはいまないは、これにはいまないは、これにはいまないは、これにはいはいは、これにはいはいはいはいはいは、これにはいはいはいはいはいはいはいはいはいはいはいはいはいはいはいはいはいはいはい	平均値を最終語 対は行わめ要である。 は行わめ要である。 は行わめ要である。 が必要である。 が必要である。 に関するる英文 で変形に関する。 で変形に関する。 での防止に関する。 でのした。 でのし。 でのした。 でのした。 でのした。 でのした。 でのした。 でのした。 でのした。 でのした。 でのした。	平価点とする. 授業中の 特に英語IVでの 特に英語IVでの 特に英語IVでの 特に英語IVでの 特別でき、また。 文が理解でき、また。 文を理解し表現できる. で る英文を理解し表現できる. で る英文を理解し表現できる.	
受業計		課題の ののありを るがら基づ に 総計が, 週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週	解答を作成点と中間に加速を中間に対し、別名を中間にの演習を基準を作成の演習を対した。	-ブリックを用いてお 心に学習を進め,レ 心に学習を進め,レ 心に学習を 一大部の 一大学習時間と,予習 のである. の方・工業材料一般 の方・工業材料一般 の防止 一大評価)	も実樹で評価点を ポート点にて評価 料はこれまでに学を 般的知識が必要と ・ 復習(レポート/	算す習な作成 週 1.語 2. 3. 4. 5.き 6. 7.き 中 8. 9.表 10. プリング	この語が対しています。このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、	平均値を最終語彙は行か要で最終語彙は行か必要である。 は行か必要である。 はであるである。 に関すするでは、 では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	平価点とする. 授業中の、特に英語IVでの意味準的な学習時間のでき、また。 文が理解でき、また。 文を理解し表現できる. ででである。 では、一次では、できる。 では、できる。 では、できる。 では、できる。 では、この英文を理解し表現できる。 では、この英文を理解し表現できる。 では、この英文を理解し表現できる。 では、この英文を理解しままれば、この英文を理解しままれば、この英文を理解しままれば、この英文を理解しままれば、この英文を理解しまままできる。 この は、この は、この は、この は、この は、この は、この は、この は	
受業計	3rdQ	課題の ののあが与 を を は に で で で で で で で で で が に が に が に が に が に	解答を作成点別では 一般では 一を 一を 一を 一を 一を 一を 一を 一を 一を 一を	-ブリックを用いておいておいておいて学習を進め、人ので学習を進め、人のでは、また材料工学の一名学習時間と、予習の学習内容である。	も実樹で評価点を ポート点にて評価 料はこれまでに学を 般的知識が必要と ・ 復習(レポート/	算す習な作成 週 1.語 2.3・4.5き6.7き中8.9表10文した英た と 業表属金 属属 度属 試能可で デセルタ たく 業長属金 属属 度属 試能可で デセルタ アイン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	こう語の学習を表現ののでは、「一般」では、「一般」では、「一般」では、「一般」では、「一般」では、「一般」が、「一般」	平均値を最終に 対は行い必要である。 は行い必要である。 は行い必要である。 が必要である。 に関するをできる。 できる。 を理解するが、とのできる。 できる。 できる。 できる。	平価点とする. 授業中の 特に英語IVでの 特に英語IVでの 特に英語IVでの 特に英語IVでの 特に英語IVでの 特に英語IVでの 特定を理解し表現できる. では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 できる。 では、 では、 では、 できる。 できる。 では、 できる。 できる。 では、 できる。 できる。 できる。 では、 できる。 できる。 では、 できる。 できる。 では、 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。	
受業計		課題の ののよう と習く を がら基づ に 総計が, 週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 7週 8週 10週 11週 11週 12週	解答を作成の演習を表し、別名を作成の演習を表し、別名を存在の演習を表し、別名を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を	・ブリックを用いておいておいて、 ・ブリックを用いておいて、 ・心に学習を進め、大教 ・大教 ・大学習時間と、予習 ・大学習内容である。 ・大学習内容である。 ・大学習内容である。 ・大学が、大教 ・大学が、大教 ・大学である。	も実樹で評価点を ポート点にて評価 料はこれまでに学を 般的知識が必要と ・ 復習(レポート/	算す習な作成 週 1.語 2.3・4.5き6.7き中8.9表10文にが英た と 業表属金 属属 度属・試能可でできる。1.2を表する。1.3を表する。1.3を表する。1.3を表する。1.3を表する。2 まず 1.5を表する。2 まず 1.5を表する。2 まず 1.5を表する。2 まず 1.5を表する。2 まず 1.5を表する。2 まず 2 まず	こう語の学習を表現ののでは、「一般」では、「一般」では、「一般」では、「一般」では、「一般」では、「一般」が、「一般」	平均値を最終に 対は行い必要である。 は行い必要である。 は行い必要である。 が必要である。 に関するをできる。 できる。 を理解するが、とのできる。 できる。 できる。 できる。	平価点とする. 授業中の 特に英語IVでの 特に英語IVでの 特に英語IVでの 特に英語IVでの 特に英語IVでの 特に英語IVでの 特定を理解し表現できる. では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 できる。 では、 では、 できる。 できる。 では、 できる。 できる。 できる。 では、 できる。 できる。 では、 できる。 できる。 できる。 では、 できる。 では、 できる。 できる。 できる。 では、 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。	
受業計	3rdQ	課題の のの のの のの のの は いる いる いる いる いる いる いる いる いる いる いる いる いる	解答を作成 ルーマー アイス	・ブリックを用いておしておして学習を進め、人物に学習を進め、人物に学習を進め、人物にまた材料工学の一名学習時間と、予習名学習内容である。  「おりからない。」  「おりからない。」  「おりからない。」  「おりがらない。」  「はいましい。」  「はいましい。」  「はいましい。」  「はいましい。」  「はいましい。」  「はいまりますることはいましい。」  「はいましい。」  「はいましいましい。」  「はいましいましい。」  「はいましい。」  「はいましいましい。」  「はいましいましい。」  「はいましいましいましいましいましいましいましいましいましいましいましいましいましい	も実樹で評価点を ポート点にて評価 料はこれまでに学を 般的知識が必要と ・ 復習(レポート/	算す習な作成 週 1.語 2.3.4.5き 6.7き 中8.9表 10英 11.記した英 た と 業表 属 金 属 属 度 属 . 誤能 可で プを 複 11.記11	この語がある。このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、	平均値を最終に 原は行か必要で最終に 高さか)に必要で の概念などの英文 に関するする英文 に関する英文を理が る英文を理が る英文を理が を関するが、とのできる。 できる英文を理が のできる。	平価点とする. 授業中の 特に英語IVでの 特に英語IVでの 特に英語IVでの 特に英語IVでの 特に英語IVでの 特に英語 IVでの 特に 大切で できる。 では 大切で きる。 は に関する 英文を 理解し 表現で きる。 は に関する 英文を 理解 に 表現できる。 な が 成形法に 関する 解し表現できる。	
受業計	3rdQ	課題の第ののののでは、	解答の場合を作成の演されている。 解答を作成の演されている。 対しとないでは、 対しとないでは、 対しとないでは、 大学では、 一般では、 を作成の演されている。 では、 一般では、 を作り、 では、 一般では、 をには、 一般には、 一は、 一は、 一は、 一は、 一は、 一は、 一は、 一	-ブリックを用いておして学習を進め、力に学習を進め、人物に学習を進め、人物に学習を対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対	も実樹で評価点を ポート点にて評価 料はこれまでに学を 般的知識が必要と ・ 復習(レポート/	算す望な床成 週 1.語 2. 3.・4. 5.き 中 8. 9表 10英 11.記 しんちん で 工で 金 合 金 金る 強 金る 間 機 熱現 ・文 11.記 12. 12. 12. 12. 12. 13. 14. 15. 15. 15. 15. 15. 16. 16. 16. 16. 16. 16. 16. 16. 16. 16	こう語めの対対見ののあり、語の学達一で結構と、理性的では、大学を持ている。というでは、大学を対しては、大学を対している。というでは、大学を対している。というでは、大学を対している。というでは、大学を対している。というでは、大学を対している。というでは、大学を対している。というでは、大学を対している。というでは、大学を対している。というでは、大学を対している。というでは、大学を対している。というでは、大学を対している。というでは、大学を対している。というでは、大学を対している。というでは、大学を対している。これは、大学をは、大学をは、大学をは、大学をは、大学をは、大学をは、大学をは、大学を	平均値を設定している。 ではできる できる 英文を理解している さいきん アイ・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・	平価点とする. 授業中の 特に英語IVでの 特に英語IVでの 特に英語IVでの 特に英語IVでの 特に英語IVでの 特定な標準的な学習時間の 文が理解でき、また。 でを理解し表現できる. でまる 英文を理解し表現できる. でまる 英文を理解し表現できる. でまる 英文を理解しま現できる. がまび成形法に関する 解し表現できる. 解し表現できる.	
受業計	3rdQ	課題の ののあが与 で を は に い に い に い に い に い に い に い に に い に い	解答を作成 ルーマー アイス	-ブリックを用いておして学習を進め、力に学習を進め、人物に学習を進め、人物に学習を対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対	も実樹で評価点を ポート点にて評価 料はこれまでに学を 般的知識が必要と ・ 復習(レポート/	算す望な床成 週 1.語 2. 3.・4. 5.き 中 8. 9表 10英 11.記 しんちん で 工で 金 合 金 金る 強 金る 間 機 熱現 ・文 11.記 12. 12. 12. 12. 12. 13. 14. 15. 15. 15. 15. 15. 16. 16. 16. 16. 16. 16. 16. 16. 16. 16	こう語めの対対見ののあり、語の学達一で結構と、理性的では、大学を持ている。というでは、大学を対しては、大学を対している。というでは、大学を対している。というでは、大学を対している。というでは、大学を対している。というでは、大学を対している。というでは、大学を対している。というでは、大学を対している。というでは、大学を対している。というでは、大学を対している。というでは、大学を対している。というでは、大学を対している。というでは、大学を対している。というでは、大学を対している。というでは、大学を対している。これは、大学をは、大学をは、大学をは、大学をは、大学をは、大学をは、大学をは、大学を	平均値を設定している。 ではできる できる 英文を理解している さいきん アイ・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・	平価点とする. 授業中の 特に英語IVでの 特に英語IVでの 特に英語IVでの 特に英語IVでの 特に英語IVでの 特に英語 IVでの 特に 大切で できる。 では 大切で きる。 は に関する 英文を 理解し 表現で きる。 は に関する 英文を 理解 に 表現できる。 な が 成形法に 関する 解し表現できる。	
受業計	3rdQ 4thQ	課題の ののありを基づい。 一週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 11週 13週 14週 15週 16週	解答の対象のでは、	-ブリックを用いてお -ブリックを用いてお -ブリックを担め、教 心に学習を進め、教 を対解エ学の一 る学習内容である。 の方・工業材料一般 の方・工業材料一般 の防止 -ト評価) 独硬化性樹脂 成形法と力学的性質 はと応用分野 成形法と応用 の種類と応用	も実樹で評価点を ポート点にて評価 料はこれまでに学を 般的知識が必要と ・ 復習(レポート/	算す望な床成 週 1.語 2. 3.・4. 5.き 中 8. 9表 10英 11.記 しんちん で 工で 金 合 金 金る 強 金る 間 機 熱現 ・文 11.記 12. 12. 12. 12. 12. 13. 14. 15. 15. 15. 15. 15. 16. 16. 16. 16. 16. 16. 16. 16. 16. 16	こう語めの対対見ののあり、語の学達一で結構と、理性的では、大学を持ている。というでは、大学を対しては、大学を対している。というでは、大学を対している。というでは、大学を対している。というでは、大学を対している。というでは、大学を対している。というでは、大学を対している。というでは、大学を対している。というでは、大学を対している。というでは、大学を対している。というでは、大学を対している。というでは、大学を対している。というでは、大学を対している。というでは、大学を対している。というでは、大学を対している。これは、大学をは、大学をは、大学をは、大学をは、大学をは、大学をは、大学をは、大学を	平均値を設定している。 ではできる できる 英文を理解している さいきん アイ・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・	平価点とする. 授業中の 特に英語IVでの 特に英語IVでの 特に英語IVでの 特に英語IVでの 特に英語IVでの 特定な標準的な学習時間の 文が理解でき、また。 でを理解し表現できる. でまる 英文を理解し表現できる. でまる 英文を理解し表現できる. でまる 英文を理解しま現できる. がまび成形法に関する 解し表現できる. 解し表現できる.	
受業計	3rdQ 4thQ	課題の のの のの のの はいます。 にいまする。 にいます。 にいまする。 にいまなる。 にいまな。 にいまな。 にいまな。 にいまな。 にいまな。 にいまな。 にいまな。 にいまな。 にしな。 にしな。 にし	解答がでは、	・ブレヤ アン・ブレックを用いてよりである。 では、	も実樹で評価点を ポート点にて評価 料はこれまでに学を 般的知識が必要と ・ 復習(レポート/	算す望な床成 週 1.語 2. 3.・4. 5.き 中 8. 9表 10英 11.記 しんちん で 工で 金 合 金 金る 強 金る 間 機 熱現 ・文 11.記 12. 12. 12. 12. 12. 13. 14. 15. 15. 15. 15. 15. 16. 16. 16. 16. 16. 16. 16. 16. 16. 16	こう語めの対対見ののあり、語の学達一で結構と、理性的では、大学を持ている。というでは、大学を対しては、大学を対している。というでは、大学を対している。というでは、大学を対している。というでは、大学を対している。というでは、大学を対している。というでは、大学を対している。というでは、大学を対している。というでは、大学を対している。というでは、大学を対している。というでは、大学を対している。というでは、大学を対している。というでは、大学を対している。というでは、大学を対している。というでは、大学を対している。これは、大学をは、大学をは、大学をは、大学をは、大学をは、大学をは、大学をは、大学を	平均値を放い。 中均値を対している。 中間を対している。 中間を対している。 中間である。 中間である。 中間である。 中間である。 中間でする。 中でする。 中でを 中でを 中でを 中でを ・ 中でを ・ 中でを ・ 中でを ・ 中でを ・ 中でを ・ 中でを ・ 中でを ・	平価点とする. 授業中の 特に英語IVでの 特に英語IVでの 特に英語IVでの 特に英語IVでの 特に英語IVでの 特に英語IVでの 特に 大きな 東解し表現できる. では 大きな	
受業計	3rdQ 4thQ	課題の ののありを基づい。 一週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 11週 13週 14週 15週 16週	解答の対象のでは、	-ブリックを用いてお -ブリックを用いてお -ブリックを担め、教 心に学習を進め、教 を対解エ学の一 る学習内容である。 の方・工業材料一般 の方・工業材料一般 の防止 -ト評価) 独硬化性樹脂 成形法と力学的性質 はと応用分野 成形法と応用 の種類と応用	も実樹で評価点を ポート点にて評価 料はこれまでに学を 般的知識が必要と ・ 復習(レポート/	算す望な床成 週 1.語 2. 3.・4. 5.き 中 8. 9表 10英 11.記 しんちん で 工で 金 合 金 金る 強 金る 間 機 熱現 ・文 11.記 12. 12. 12. 12. 12. 13. 14. 15. 15. 15. 15. 15. 16. 16. 16. 16. 16. 16. 16. 16. 16. 16	こう語めの対対見ののあり、語の学達一で結構と、理性的では、大学を持ている。というでは、大学を対しては、大学を対している。というでは、大学を対している。というでは、大学を対している。というでは、大学を対している。というでは、大学を対している。というでは、大学を対している。というでは、大学を対している。というでは、大学を対している。というでは、大学を対している。というでは、大学を対している。というでは、大学を対している。というでは、大学を対している。というでは、大学を対している。というでは、大学を対している。これは、大学をは、大学をは、大学をは、大学をは、大学をは、大学をは、大学をは、大学を	平均値を放い。 中均値を対している。 中間を対している。 中間を対している。 中間である。 中間である。 中間である。 中間である。 中間でする。 中でする。 中でを 中でを 中でを 中でを ・ 中でを ・ 中でを ・ 中でを ・ 中でを ・ 中でを ・ 中でを ・ 中でを ・	平価点とする. 授業中の 特に英語IVでの 特に英語IVでの 特に英語IVでの 特に英語IVでの 特に英語IVでの 特定な標準的な学習時間の 文が理解でき、また。 でを理解し表現できる. でまる 英文を理解し表現できる. でまる 英文を理解し表現できる. でまる 英文を理解しま現できる. がまび成形法に関する 解し表現できる. 解し表現できる.	
受業計	3rdQ 4thQ	課題の のの のの のの に対して にが にが にが にが にが にが にが にが にが にが	解答を作成 から	-ブリックを用いてより、	も実樹で評価点を ポート点にでに学と はこれ識が必要と ・ 復習 ( レポート / ) ・ 復習 ( 東 )	算す望な床成 週 1.語 2. 3.・4. 5.き 6. 7.き 中 8. 9表 10英 11.記 2. 3.・4. 5.き 6. 7.き 中 8. 9表 10文 11. 記 2. 13. した英 た と 業表 属 金 属 属 度 属 説 能 可で プを 複 11 12. 13.	こう語めの対対見ののあり、語の学達一で結構と、理性的では、大学を持ている。というでは、大学を対しては、大学を対している。というでは、大学を対している。というでは、大学を対している。というでは、大学を対している。というでは、大学を対している。というでは、大学を対している。というでは、大学を対している。というでは、大学を対している。というでは、大学を対している。というでは、大学を対している。というでは、大学を対している。というでは、大学を対している。というでは、大学を対している。というでは、大学を対している。これは、大学をは、大学をは、大学をは、大学をは、大学をは、大学をは、大学をは、大学を	平均値を対象に はは行必では に関しては に関しては に関しては に関しては に関しては に関しては に関いては に関いては に関いては にのでする のでする のです のでする のでする のでする のでする のでする のでする のでする のです のでする のでする のでする のでする のででする のでする のでする の	平価点とする. 授業中の 特に英語IVでの 特に英語IVでの 特に英語IVでの 特に英語IVでの 特に英語IVでの 特に英語IVでの 特に 大切で できる. で 大型解し表現できる. で 大型解し表現できる. で 大型解し表現できる. で 大型解し表現できる. が は し 表現できる.	
受業計で対極の対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対	3rdQ 4thQ 合	課題の 関題の を対する を対する を対する を対する を対する を対する を対する に対する をがする をがしる をがしが をがしが をがしが をがしが をがし をがし をがしが をがしが をがしが をがしが をがしが をがしが をがしが をがしが をがしが をがしが をが	解答の 学習内容 は と か で は か か か で は か か か で は か か か で は か か か で は か か か か	-ブリックを用いてより、対して学習を開め、大力では、一大いに学習を開め、大力である。	も実体にでに学を消した。	算す習な作成 週 1.語 2.3・4・5.き 6・7.き 中 8・9表 10英 11・記・2・記・2・記・2・記・2・記・2・記・2・記・2・記・2・記・2・記	こう語めの対対見ののあり、語の学達一で結構と、理性的では、大学を持ている。というでは、大学を対しては、大学を対している。というでは、大学を対している。というでは、大学を対している。というでは、大学を対している。というでは、大学を対している。というでは、大学を対している。というでは、大学を対している。というでは、大学を対している。というでは、大学を対している。というでは、大学を対している。というでは、大学を対している。というでは、大学を対している。というでは、大学を対している。というでは、大学を対している。これは、大学をは、大学をは、大学をは、大学をは、大学をは、大学をは、大学をは、大学を	平均値が必要 で 英文英 をす で 大文英 を す で する 英文 女 で する で	平価点とする. 授業中の 特に英語IVでの 特に英語IVでの 特に英語IVでの 特に英語IVでの 特に英語IVでの 特別でき、また。 では、まれてきる. では、まれてきる. では、まれてきる. では、まれてきる. では、まれてきる. は、は、まれてきる. は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	
受業計	3rdQ 4thQ 合	課題の 関題で を対する ででは、	解答を作成 から	-ブリックを用いてより、	も実樹で評価点を ポート点にでに学と はこれ識が必要と ・ 復習 ( レポート / ) ・ 復習 ( 東 )	算す望な床成 週 1.語 2. 3.・4. 5.き 6. 7.き 中 8. 9表 10英 11.記 2. 3.・4. 5.き 6. 7.き 中 8. 9表 10文 11. 記 2. 13. した英 た と 業表 属 金 属 属 度 属 説 能 可で プを 複 11 12. 13.	こう語めの対対見ののあり、語の学達一で結構と、理性的では、大学を持ている。というでは、大学を対しては、大学を対している。というでは、大学を対している。というでは、大学を対している。というでは、大学を対している。というでは、大学を対している。というでは、大学を対している。というでは、大学を対している。というでは、大学を対している。というでは、大学を対している。というでは、大学を対している。というでは、大学を対している。というでは、大学を対している。というでは、大学を対している。というでは、大学を対している。これは、大学をは、大学をは、大学をは、大学をは、大学をは、大学をは、大学をは、大学を	平均値を対象に はは行必では に関しては に関しては に関しては に関しては に関しては に関しては に関いては に関いては に関いては にのでする のでする のです のでする のでする のでする のでする のでする のでする のでする のです のでする のでする のでする のでする のででする のでする のでする の	平価点とする. 授業中の 特に英語IVでの 特に英語IVでの 特に英語IVでの 特に英語IVでの 特に英語IVでの 特に英語IVでの 特に 大切で できる. で 大型解し表現できる. で 大型解し表現できる. で 大型解し表現できる. で 大型解し表現できる. が は し 表現できる.	